



さくら組だより

社会福祉法人まこと鳴滝会 まことよどがわ保育園

令和6年 3月6日

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになったこの頃。今年度も残り僅かとなりましたね。子ども達は進級を間近に控え、生活の流れを身につけたり、身の回りの事に挑戦したりしてすくすく成長中です！

お友達にも興味関心が深まり「～ちゃん！～くん！」と呼びかけたり、スキンシップを積極的にとる姿が見られます。また、お友達が何か出来た時には「すごいね！」と褒め合ったり拍手をしたりしています。すると、他のお友達も（私、ぼくもやってみよう）と積極的に挑戦し、ポジティブの連鎖がおきます。お互いにとても良い刺激を受けていますよ☆

残り少ないさくら組での生活も、色々なことを楽しみ経験しながら元気よく過ごしたいと思います。

《3月のねらい》

- ・春の訪れを感じ、戸外で伸び伸びと遊ぶ。
- ・年上の友達がしている事に興味・関心をもち、一緒に遊びながら進級する喜びを感じる。

《3月のうた》

- ・春がきた
- ・ポンポンポンと春がきた
- ・ちょうちょ
- ・むっくりくまさん



お知らせとお願い●もも組に向けて

- ・進級に伴い保育室、下駄箱が変わります。3/25(月)よりもも組保育室にて生活し、徐々に新しい環境に慣れていきます。下駄箱は3/29(金)まで使用し、4/1(月)より隣のもも組下駄箱の使用をお願いいたします。
- ・今年度の最終登園日にはロッカーの中のお荷物、思い出帳が持ち帰りになります。ロッカーの中のお荷物が入る程度の大きめの袋をご用意お願いします。
- ・新年度の持ち物リストを配布しています。そちらをご覧ください、準備をお願いします。基本的に日々の持ち物は変わりませんが、子ども達の成長過程に合わせ、変更がある場合は随時お知らせいたします。
- ・連絡ノートが0歳児用から1、2歳児用が変わります。
- ・衣服や靴のサイズ確認、記名の確認を再度お願いいたします。

※以上、ご協力をよろしく申し上げます。

☆さくら組を振り返って☆～一年間、ありがとうございました～



初めての保育園生活、おうちの方とのお別れ。慣らし保育の頃は沢山の元気な泣き声が聞こえましたね。抱っこしても、おんぶしても泣いている事もありました…だんだん慣れてくると笑顔が見られたり、保育者の膝の上や抱っこの中で、安心した様子を見せてくれるようになりました。そして、絵本やお歌がとっても好きなさくら組の子ども達。はじめの頃は言葉や音に合わせて体を揺らしたり、じーっと観察していましたが、今では言葉にして表現したり笑い声をあげたり、踊ったり…表現方法もとっても豊かになりました♪子ども達と過ごしていく中で“こんな事も出来るんだ！”“そんな反応を見せてくれるんだ！”と、沢山の発見や喜び、感動に溢れた毎日でした。そして、何よりその一つ一つの成長を保護者の皆様と日々一緒に喜び合えた事を、とても幸せに感じています。

4月からは、いよいよもも組さん。これからの成長もとても楽しみにしております。

一年間、ご理解・ご協力頂きましてありがとうございました。